

# 学校運営協議会だより

司会：(会長) 記録：(副校長)

## 《協議内容》

- ・ 学校評価報告書の分析について
  - ・ 研究奨励校の取組と授業改善について
  - ・ 地域学校協働活動推進員より
- ※その他 コミュニティ部作成動画の鑑賞



第5回の学校運営協議会は、令和8年1月20日(火)に書面開催としました。

## 《第5回 確認内容》

- 令和8年度学校経営方針は全て承認されました。

## 《第6回 協議結果》

- 評価報告書の内容から、先生方の取組の成果がよく出ているし、ずっと学校運営協議会委員として関わってきた中で、勉強になることも多くあった。次年度の研究奨励校の発表に向けて鋭意努力を重ね、子供たちの「思いやる心」と「包摂力」を高めていってほしい。
- 年3回のいじめのアンケートでは、回答内容に対して早期対応していることが分かり安心した。今後は回答した生徒たちが何気なく行っている「軽い気持ちで」や、「いじめであると思わなかった」言動などについても気付かせる機会となるとさらに良いと思う。今後も、潜在化したいじめがないかを意識していただきたい。
- この1年間を通して、学校が様々な取組に対して真摯に取り組み、様々な配慮をなされていることを知ることができた。保護者の皆さんにも先生方の思いを知ってほしい。
- コミュニティ部の講師として取り組む中で、パソコンが大好きな生徒が生き生きと取り組んでいたりと、様々な生徒同士が話し合って動画作成をしている様子を見て、多様な生徒に対応できていると感じた。
- コミュニティ部のパソコン (CANVA) コースの生徒たちが作成した動画を拝見した。地域の方の様々なスキルを生かした素晴らしい活動となっていることが分かり、次年度も発展、継続して行ってほしい。

## 《地域学校協働活動推進員より》

- 一中花壇の花植え活動や、桜の芽接ぎ、接ぎ木、芝生のボランティアを適切に実施した。これらの活動が子供たちと地域の方々とのつながるきっかけとなり、「思いやる心」を育む一助になればと思う。
- コミュニティ部の活動は地域の方に講師として入っていただき、4コース(茶道・アマチュア無線・防災・パソコン (CANVA))を月2回のペースで実施できた。
- 放課後自習カフェを9月から月2回のペースで10回以上開催できた。次年度はASS (放課後学習教室)と同時開催し、学生ボランティアを取り入れて地域との連携をより深めていきたい。
- 家庭科の授業の補助に保護者が入って、洋裁のサポートや調理実習の見守りなど、生徒と関わりながら楽しみながら保護者の方にも参加していただくことができた。

第6回学校運営協議会は、主な協議内容について全て承認しました。